

令和4年度重点事業要望書を県知事へ提出

10月21日、令和4年度重点事業要望書を県知事へ提出しました。西北圏域2市4町の市町長が出席し、広域的課題等について支援を要望した後、県側と意見交換を行いました。



最重点事業要望（広域要望）一覧

No.	要望事項	要望内容	県の回答
1	医師確保対策について（継続）	西北五地域保健医療圏における医療の安全・安心の確保および勤務医の働き方改革を推進していくために、それぞれの医療機能を担う『専門医、在宅医の確保』への支援	○つがる西北五広域連合には、自治体病院機能再編成のモデル事例として配慮しており、つがる総合病院の常勤医師数は増加し成果が上がっている。 平成20年度28名→令和3年度55名
2	津軽自動車道の整備促進について（継続）	西北圏域における救急医療体制の向上をはじめ、産業経済の活性化、広域観光ルートの周遊性向上、防災ネットワークの強化等が大きく期待される『津軽自動車道柏浮田道路の早期完成』への支援	○令和2年度は約12万3千㎡の事業用地を取得した。国では、取得済みの一部用地において、令和3年8月に軟弱地盤の改良工事を発注し、収穫後には工事着手する見込みである。
3	津軽港の機能強化について（継続）	日本海北部の経済交流拠点の機能強化、洋上風力発電事業を通じた津軽地域の産業振興のために『津軽港岸壁の延伸を核とした次期整備計画策定』『津軽港と主要幹線道路（国道101号）のアクセスの充実』	○新たな港湾整備にあたっては、物流需要、取扱貨物量の推計、経済社会の情勢等を見極めながら検討していく。 ○大型車両等の通行について、橋や交差点拡幅等における課題整理や対策の検討を進めていく。
4	青森県日本海における洋上風力発電事業の推進について（継続）	青森県沖日本海（北側・南側）区域における洋上風力発電事業の推進にあたり『漁業等の地域振興策の構築に向けた助言』『先行区域における情報の収集と提供』	○地元自治体や漁業関係者等の意向が尊重されるよう適切に対処していく。 ○当該地域において有益となる漁業等の地域振興策が構築されるよう、助言や国・他地域等から得られた情報を提供していく。
5	中小規模農家対策について（新規）	労働力不足解消と生産コストの削減に向けた農業機械等の導入・買換えに対する助成など『「活力ある農業・農村の実現」となる新たな農業支援施策の充実』	○地域の実情に応じた活動をソフト・ハードの両面から支援し、地域ぐるみで農山漁村の経済・社会を支えていく仕組みづくりを進めていく。 ○国の支援策も有効に活用しながら中小規模農家等の経営安定に努めていく。
6	災害に強い地域づくりの推進について（新規）	圏域として災害に強い地域づくりを推進するために『避難等に関する情報発信技術・能力の向上のための圏域単位での研修会の開催』『関係自治体と連携した広域的な避難体制の構築』への指導や支援	○県総合防災情報システムを用いた市町村向けの訓練等を実施しながら、圏域を対象とした研修会等の開催を検討していく。 ○広域避難が必要となる地域を調査し、避難計画策定に向けた技術的助言等を行っていく。

【重点事業要望項目】 * 当市関連のみ

- ◆インバウンド誘致および市特産品輸出の推進について（継続）
- ◆国道339号の整備促進について（継続）
- ◆岩木川水系河川改修事業の促進について（継続）

問い合わせ先
ふるさと未来戦略課 内線2231